

「一般国道 9 号木戸山峠道路改修」の新規事業化を受けての
一般国道 9 号(益田市～山口市間)整備促進期成同盟会のコメント

本日、国土交通省から、「一般国道 9 号木戸山峠道路改修」が、令和 7 年度新規事業として予算化されたとの発表がありました。

本同盟会が念願してやまなかった益田市～山口市間の一部区間について事業化が実現したことは大変喜ばしいことであります。

事業化に向け、多大なる御尽力を賜りました国土交通省、島根県、山口県、国会議員、地元関係議員の皆様方に深く感謝申し上げます。

山陰と山陽を結ぶ国道 9 号は、市域を越えた広域的な産業・経済の発展や、観光面をはじめとする地域間交流・連携の促進を支えるとともに、国土強靱化や地元住民の安心・安全を確保する上で、極めて重要な幹線道路でございます。

当該区間の事業化は、島根県西部地域及び山口県中部沿線の更なる発展に向けた大きな一歩でございます。

今後も、国及び県と緊密に連携し、円滑な事業進捗が図られるよう努めるとともに、地域間交流の促進など、当該区間の整備効果を最大限に活かした地域の活性化についても、より一層取り組んでまいります。

令和 7 年 4 月 1 日

一般国道 9 号(益田市～山口市間)整備促進期成同盟会

会 長	山口市長	伊藤	和貴
副会長	益田市長	山本	浩章
副会長	津和野町長	下森	博之
副会長	吉賀町長	岩本	一巳